

新型コロナウイルスへの対策について

第15回ヒーローズカップの新型コロナウイルスへの対策・お願い

スポーツ庁の定める『スポーツイベント開催・実施の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン』に基づき、下記の通りヒーローズカップでのガイドラインを作成致しました。

記

①健康管理確認表 兼 参加承諾書の実施要請

全ての大会参加者は、健康管理確認表 兼 参加承諾書を**当日朝の受付に提出**を義務付け致します。

※ 2週間前からの体温チェック、当日の朝の検温結果及び体調の確認（風邪の症状・だるさ、息苦しさ・嗅覚、味覚異常等）、陽性者との濃厚接触の有無、同居家族等に感染が疑われる有無、過去14日以内に観察期間を必要とされている国・地域等への渡航の有無などのチェック項目。

※参加する全ての選手は、保護者よりヒーローズカップ参加承諾書が必要となります。

大会2週間前より**37.5℃以上の発熱（※⑰追記事項有）**及びチェック項目に**1つでも該当する方は会場への入場を禁止**と致します。

但し、**37.5℃以上の発熱**があった場合でも、**PCR検査又は抗原検査で陰性が確認**された場合は、参加を許可致します。PCR検査又は抗原検査の費用は各自でご負担頂き、陰性を証明するコピーや画像などの提示を求める場合があります。

②大会当日、会場での検温チェックを行います

検温チェックを済んだ人には検温済みの**リストバンド**を選手以外の全ての方が対象で配付し、大会会場内でのリストバンド装着を義務付け致します。

検温チェックで**37.5℃以上**の方は会場への立ち入りを禁止させていただきます。

③大会会場内での**不織布マスク着用**及び大会への往復行程時の**不織布マスク着用**

選手の試合中及び練習時以外は、選手・指導員・保護者・兄弟姉妹・大会運営スタッフなど**全ての人の不織布マスク着用**をお願いします。

会場への行程は、なるべく家族以外の乗り合わせはご遠慮頂き、家族以外の乗り合わせの車の場合は、道中の**不織布マスク着用**及び車内での換気の徹底をお願い致します。会場によっては十分な駐車スペースがない場合がありますが、感染予防の観点からご協力お願い致します。

チームオリジナルを作成されたり、お気に入りのマスクがあるかと思いますが、布製やウレタン製のマスクを着用している人は、不織布マスクに比べて吐き出し・吸い込み飛沫量が半分以下の効果であると研究結果が発表されている観点から、大会期間中（行き帰りを含む）は**不織布マスクに限定**とさせていただきます。オリジナルマスクなどをされたいという場合は、オリジナルマスクの下に必ず不織布マスクの着用をお願い致します。

※当日の気温により二重マスクをされる場合は特に熱中症などの対策を行ってください。

不織布マスクは予備を持参し、使用しないときにはビニール袋に入れるなど、衛生管理をするようにして

ください。

現在不織布マスクは容易に安価で手に入りますので、チーム単位で購入して頂き、選手がアップ・試合の際は使い捨てで常に新しい不織布マスクを身につけるように心掛けて頂きたいです。

④アルコール消毒液の設置

会場入口及びグラウンド周辺を確認した上でわかりやすい場所に設置場所を検討し、**アルコール消毒液を設置**致します。設置場所を通過する毎に必ずアルコール消毒にご協力ください。

⑤消毒・手洗いの励行

消毒液の設置場所・手洗い場所へ一度に何チームも集中すると、非常に混雑が予想されます。

密にならないよう分散を心掛け、**個人やチームで持参の消毒液などの積極的な活用**をお願い致します。

⑥大きな声での会話・声援禁止

指導者・控え選手のベンチ及び観戦の際はソーシャルディスタンスを保ちつつ、**大きな声を上げての声援は禁止**とさせていただきます。応援は声を上げずに拍手を推奨いたします。

⑦密になるエリアの対応

試合結果ボードの掲示は行いますが、密にならないようそれぞれが注意し、**試合結果はSNS上で確認**できるように対応します。

チーム記念撮影の際はマスク着用で整列し、撮影の時にマスクをはずし、会話はなしで撮影を行います。

アフターマッチファンクションの方法・場所等は各大会での対策に準じて頂くことになります。

開会式・閉会式の開催は各運営委員会の判断により、簡素化・行わないこともございます。

会場によっては観客席や待機場所で密集になる可能性がある場合は、不便をお掛けする可能性もありますが、**各運営委員会が判断する密集対策を当日でも変更し、参加される皆さんにご協力を頂く**こともご承知ください。

⑧体調不良者へ大会会場より退場を要請致します。

チーム関係者の中に体調不良の方がおられましたら、運営本部にご連絡をお願い致します。会場内で対応は不可能であると思われるので、大変恐縮ではございますが、医療機関への受診またはホテル自宅での待機を要請させて頂くことになります。ご理解の程、宜しくお願い致します。

⑨宿泊及び前泊をしての参加する場合

ホテルの部屋やミーティング時、食事など複数人が同じ空間にいる状況では特に注意し、換気及びマスク着用などの対策をしっかりとお願い致します。

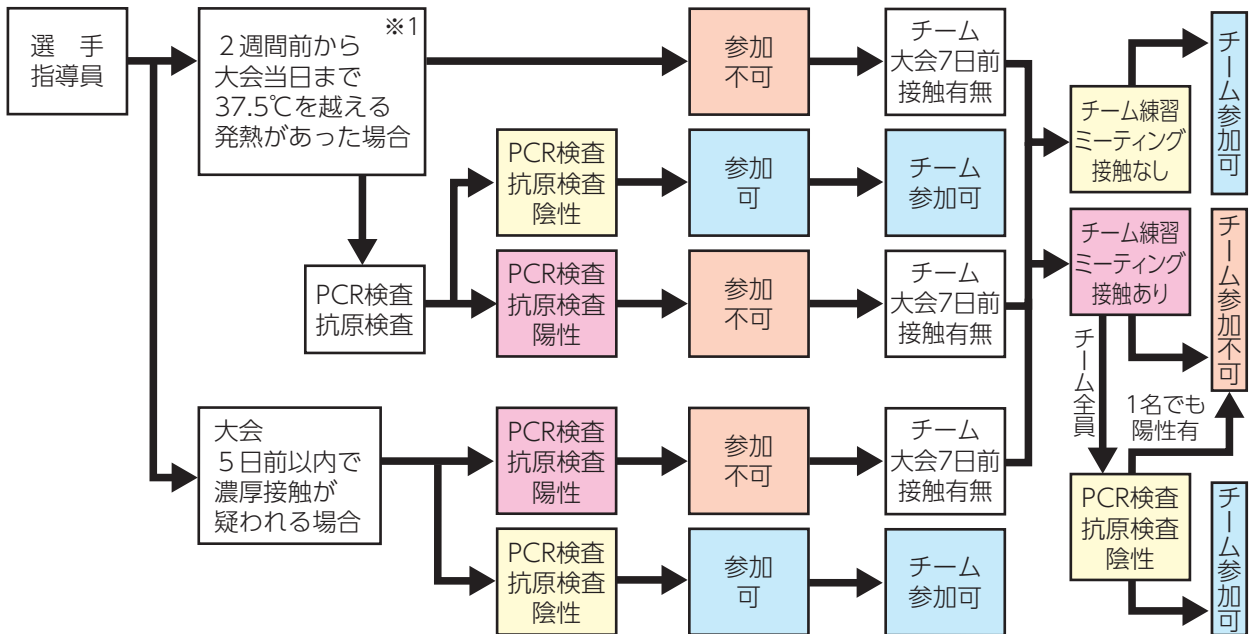
部屋で発熱者が出た場合は、同部屋の人にも濃厚接触者として扱い、PCR検査又は抗原検査を行わない限り大会に参加ができません。チームで抗原検査を準備するなど対応をお願い致します。

尚、PCR検査又は抗原検査ができない場合は、発熱＝コロナ罹患と考えますので、チーム全体が大会不参加となる可能性がありますのでご注意ください。

⑩最新情報を常にホームページで掲載

新型コロナウイルスに対する対策については、状況が刻一刻と変化すると考えられる為、**変更した最新の対策についてホームページで発信**を致します。更新情報については各大会事務局より都度都度のご案内ができませんので、恐れ入りますが各自ご確認お願い致します。

⑪ 2週間前～大会当日までに感染症発症または濃厚接触・PCR検査結果待ちなどの状況について



※1 期間中、1度でも発熱した場合、発熱して体温が下がった場合も含まれます。
インフルエンザ・風邪・胃腸炎などの発熱であったと診断されたとしても該当します。

PCR検査の結果待ち等の状態、保健所からの指示待ちの状態での当該選手又は当該指導員の大会参加は認められません。PCR検査又は抗原検査の費用は各自でご負担頂き、陰性であることをご提示頂く場合があります。※陰性証明のコピー・陰性であることわかる撮影画像など

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|----|----|----|----|----|----|------------------------------|----|-----|----------------------|-----|-----|-----|------|--------------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1日 | 2月 | 3火 | 4水 | 5木 | 6金 | 7土 | 8日 | 9月 | 10火 | 11水 | 12木 | 13金 | 14土 | 15日 | 16月 | 17火 | 18水 | 19木 | 20金 | |
| 体温チェック開始 | | | | | | | | | | | | | | 大会当日 | | | | | | 5日後 |
| | | | | | | | ← チーム練習・ミーティング等 接触の有無の該当期間 → | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | ← 濃厚接触が疑われる場合の対応期間 → | | | | | ← コロナ罹患が確認された場合は必ず大会運営委員会までご連絡ください → | | | | | |

新型コロナウイルス陽性隔離期間10日を過ぎての大会参加は可能であると考えられますが、隔離期間の体力の消耗など、選手の安全を考慮し、大会2週間前に陽性隔離期間10日が解除されていない場合、選手としては参加できないことと致します。その場合、応援者として保護者と共に観客席での応援のみとし、チームのアップなどにも参加をすることはできません。

※コロナ陽性は発熱した日を基準とします。(無症状の場合は陽性確認日)

⑫ 2日以上大会によるコロナ陽性が判明した場合の対戦チームについて

大会途中にコロナ陽性が判明した場合、陽性者（試合出場）が対戦したチームには遅滞なくその旨を報告し、その後の試合出場はチーム判断とする。

⑬代表者会議（事前）

代表者会議及び組み合わせ抽選はなるべく**ZOOM会議**で行い、資料は事前に配信し、必要部数を各自でプリントお願い致します。

⑭新型コロナウイルス感染症を発症した場合

大会終了後5日以内に新型コロナウイルス感染症を**発症した場合は、各運営委員会に対して速やかに報告**し、大会当日の濃厚接触者の有無等についても報告すること。

必要に応じて対戦チームなどに報告致します。また、チーム代表者は日本ラグビーフットボール協会のガイドラインに則り、**都道府県協会の安全推進委員会へご報告**をお願いします。

⑮健康管理確認表 兼 参加承諾書の取扱いについて

提出頂きました健康管理確認表 兼 参加承諾書は、大会終了後2週間は大会運営委員会が保管し、大会参加者より新型コロナウイルス感染症に罹患したとの報告がない限りは、シュレッダー廃棄を行います。

⑯コロナの感染状況による大会開催について

開催自治体の状況によりヒーローズカップ実行委員会にて開催の判断を行います。

状況によっては、無観客での開催、開催中止という判断をする場合があります。

⑰大会2週間前より**37.5℃以上の発熱**に関する追記事項

ワクチン接種による副作用の場合は例外と致します。

[参考：厚生労働省HP より <https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/0006.html>]

ワクチンによる発熱か、新型コロナウイルス感染症かを見分けるには、発熱以外に、最近、咳や咽頭痛、鼻水、味覚・嗅覚の消失、息切れ等の症状が始まっていないかが、手がかりとなります。

(ワクチンによる発熱では、通常、これらの症状はみられません)

⑱新型コロナウイルス担当者及び新型コロナウイルス対策委員会の設置(情報の一括集約・管理・対応策検討)

新型コロナウイルス担当者：岡本輝明 [080-4244-2076]

新型コロナウイルス対策委員会

メンバー：川嶋実行委員・岡本実行委員・花房実行委員・財満実行委員・井口実行委員・深瀬実行委員

第15回ヒーローズカップは上記の通り対策やお願いを行います。万が一感染症の罹患があった場合において、大会主催者として一切の責任は負いません。

第15回ヒーローズカップ各大会への参加申込みの際は、この【新型コロナウイルスへの対策について】を参加するチームの全選手・指導員・保護者が対策遵守・協力を行うことの承諾をして頂くこととなります。

ヒーローズカップ実行委員会及び各地域の運営委員会では、様々な対策を講じ、選手達の練習の成果を発揮できる舞台をご提供する所存です。日々状況が変化しておりますが、個人・スクール・大会主催者が協力しあい、予定通りに大会が開催できるよう、何卒ご協力・ご理解の程、宜しくお願い致します。